

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0747
施設名	聖光三ツ藤保育園
施設所在地	武蔵村山市三ツ藤3-36-10
法人名	社会福祉法人聖光会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

植物の栽培

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)
花や野菜などの植物を育てたいという声が聞かれたため

2. 活動スケジュール

活動期間(令和 6 年4月～9月)
・どのような植物や野菜を育てたいのか聞いていく
・種を植える ・看板を作る
・植物の観察をする

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)
・土、肥料、プランター、じょうろ、種、図鑑
・画用紙、カラーペン、割りばし

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

・どのような物を育てたいか話し合って決める
・種を植え、看板を作る ・水やり当番を決める ・図鑑で調べる
・植物を観察する

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)
●どのような植物を育てたいか話し合う
「野菜がいい」「花の方がきれいだから花がいい」
・知っている花の名前や野菜の名前を口にする姿が見られた。野菜と花どちらも育てられるように環境を整えていった。
●種植え・看板作り・水やり当番
「種ってこんなに小さいだね」「種の形も大きさも違う」
・種の大きさや形の違いに気付く姿が見られた為、種だけケースに入れ違いを比べられるようにしていった。
「どこに植えたか分からなくなっちゃうから看板作りたい」「水やりも順番にやろうね」
・子ども達の声から看板作りをおこなった。文字を書く子看板の周りを装飾する子など役割を分担して取り組んでいた。また水やりも当番表を作る事で平等に行う事が出来た。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

ただ植物を育てるだけでなく、一つひとつの事を子ども達と決めたり、意見を取り入れたりする事で興味を持続させ成長の過程楽しむ事が出来た。またプランターの大きさが小さい事から野菜が上手く育たなかったり虫に食べられたりなど上手く行かない事も経験する事が出来、どうしたら良かったのかまで考える事が出来た。育てた野菜を収穫し給食で提供してもらったり、製作に使用したりと成長後も楽しむ事が出来た。子ども達の声から学ぶ事も多くあり、共に進めていくことの大切さを改めて感じた。